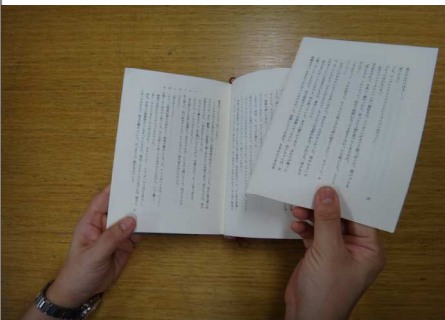
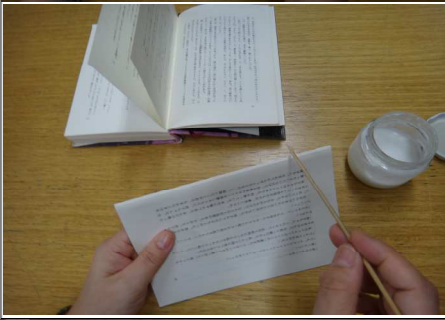

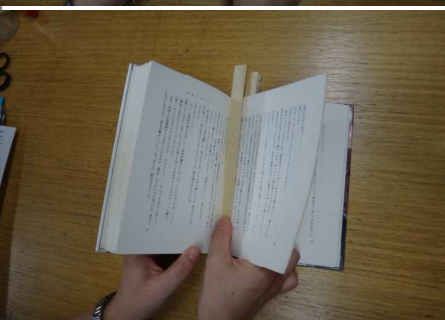

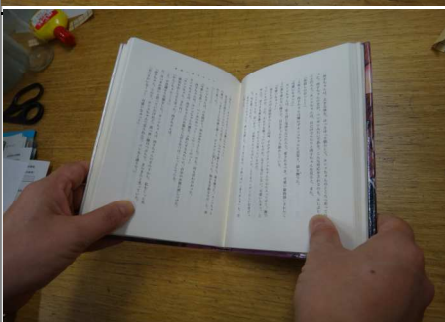


① ページ外れの補修

(やってみよう！本の修理)

	修理手順	注意点
	<p>① ページが外れているときは、ボンドを使用して補修します。 ボンドは専用のものでなくても、木工用ボンドでもOKです。</p>	<p>少量のページ外れに有効な修理です。</p>
	<p>② ボンドを使って本の「のど」の部分にページを入れます。 のりをつける際は、竹ヒゴなど使って外れたページに少量ずつのりをつけます。</p>	<p>木工用ボンドは小型のケースがあれば口が細いのでそのまま使用することもできます。</p>
	<p>③ のりをつけたページを本の「のど」に奥まで差し込みます。</p>	<p>上下を間違えないように入れてください。 「のど」の部分が狭い場合は、薄い下敷きなどを一緒に差し込むとページが奥まで入りやすくなります。</p>
	<p>④ のりのはみ出した場合は、今のうちにガーゼなどでそっとふき取って、別の部分にくっつかないように、クッキングペーパーを挟みます。</p>	<p>のりをつけた部分に「しおり」が挟み込まないように注意しましょう。</p>
	<p>⑤ クッキングペーパーを挟んだ状態で目玉クリップを使って一日以上固定します。</p>	<p>目玉クリップがない場合は、細い輪ゴムなどで固定しても良いです。 固定することで表紙を傷つけることがないように注意しましょう。</p>
	<p>⑤ クッキングペーパーを取り除き、ページの開きを確認して完成。</p>	